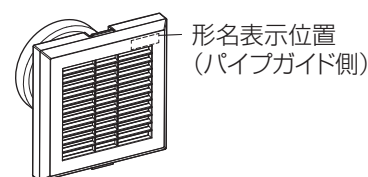




ダクト用システム部材 給排気グリル

形名表示位置
(パイプガイド側)

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は換気扇の給排気口として、住宅居住室内の天井・壁・床（ただし、踏みつけられない場所）に据付けて使用してください。それ以外の用途・場所には使用（据付け）しないでください。

■ 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■ 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

お客様ご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

給排気グリル		給排気グリル（ネットフィルター付）	
形 名	適用パイプ口径(mm)	形 名	適用パイプ口径(mm)
P-13GL6	φ 100	P-13GLF6	φ 100
P-13GH5		P-13GLF6-BE	
P-18GL6	φ 150	P-13GHF5	φ 150
P-18GH5		P-18GLF6	
P-23GL6	φ 200	P-18GHF5	φ 150
P-23GH5		P-23GLF6	φ 200
		P-23GHF5	

●適用パイプの種類

- ・スパイラルダクト
- ・硬質ポリ塩化ビニル管（VU）
- ・硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
- ※ φ 200 タイプは硬質ポリ塩化ビニル管（VP）には据付けできません。
- ・アルミフレキシブルダクト

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従い
必ず行う

- 据付けは確実に（落下によりけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）

据付け前の準備

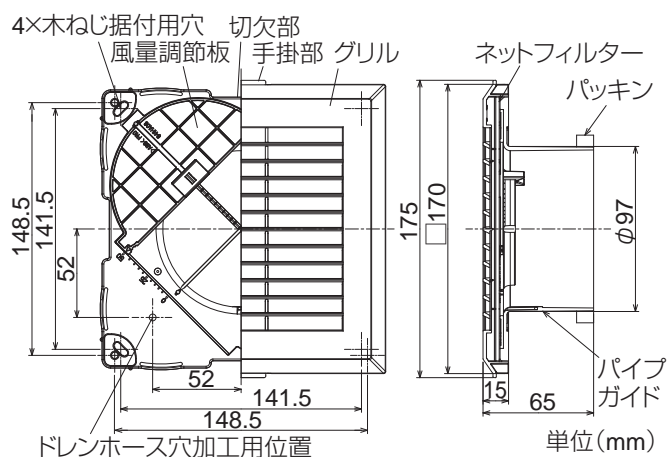
- 石こうボードに直接固定する場合は下記のものをご用意ください。
 - ・市販の石こうボード用アンカー……4本（φ 3.5 木ねじ用）
- 天井面に据付けてダクト用換気扇のドレン処理をする場合は下記のものをご用意ください。
 - ・市販のビニールホース（外径 18mm、内径 13mm）

据付け前のお願い

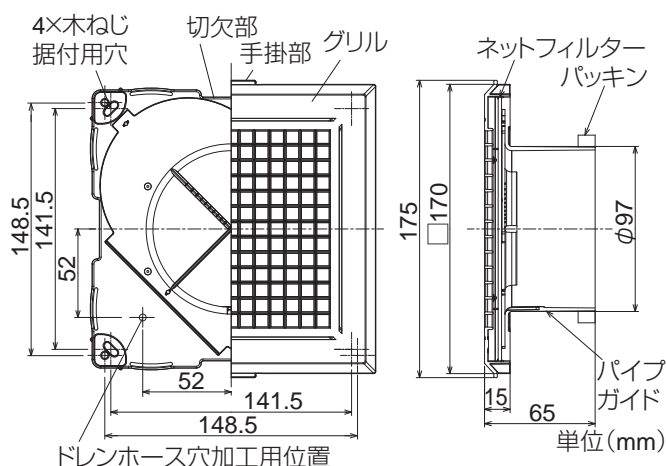
- 高温（40℃以上）になるような場所では使用できません。
- 直接炎・油煙が当たるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- メンテナンスのできる場所に据付けてください。
- 給気用途で使用する際は火災報知器の感知部から 1.5m 以上離れた場所に据付けてください。
- 自然給気（24 時間換気方式の排気による圧力差を利用する給気）用途で使用する際は以下のことをお願いします。
 - ・接続するダクトは雨水の浸入を防止するため、屋外に向けて 1/30 の下り勾配をつけてください。
 - ・屋外部材を組み合わせる場合、壁厚が薄いと据付けられない場合があります。
- 据付けるダクトに変形（ツブレ等）や極端な曲げがないことを確認して据付けてください。
- 床面に据付ける場合、グリルに重いものをのせたり、足で踏む場所には据付けないでください。
- 据付け場所の環境によっては結露することがあります。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。
- 浴室へ据付ける場合は、付属の木ねじを市販のステンレス製木ねじに変更してください。（P-13GL タイプは除く）

外形寸法図

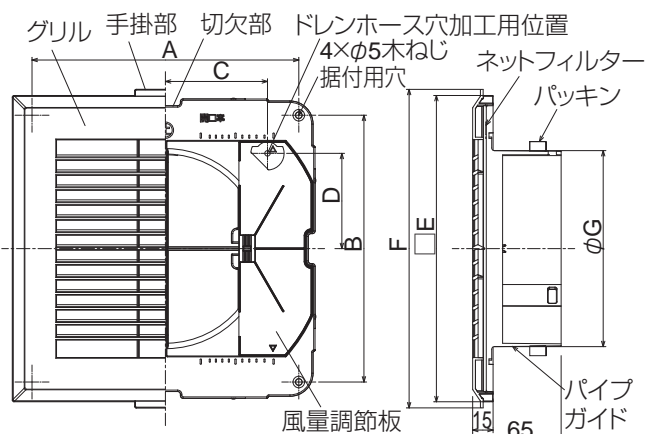
■P-13GLタイプ



■P-13GHタイプ



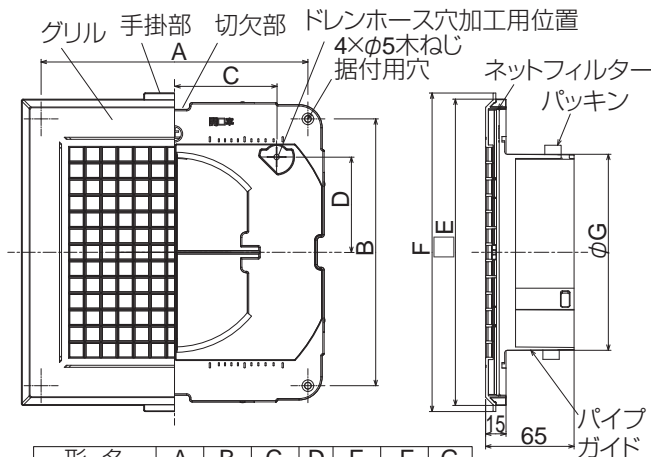
■P-18・23GLタイプ



形名	A	B	C	D	E	F	G
P-18タイプ	196	196	75	70	225	234	144
P-23タイプ	256	256	100	95	285	294	197

単位(mm)

■P-18・23GHタイプ



形名	A	B	C	D	E	F	G
P-18タイプ	196	196	75	70	225	234	144
P-23タイプ	256	256	100	95	285	294	197

単位(mm)

据付可能場所

天井・壁・床（踏みつけられない場所）

付属部品

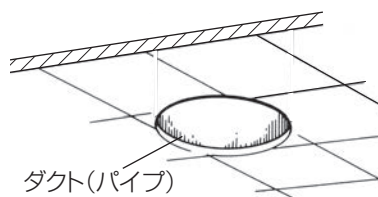
- 木ねじ（鉄製）…4 本
（パイプガイド裏側に付属）
- ※ P-13GL タイプのみ
ステンレス製



据付方法

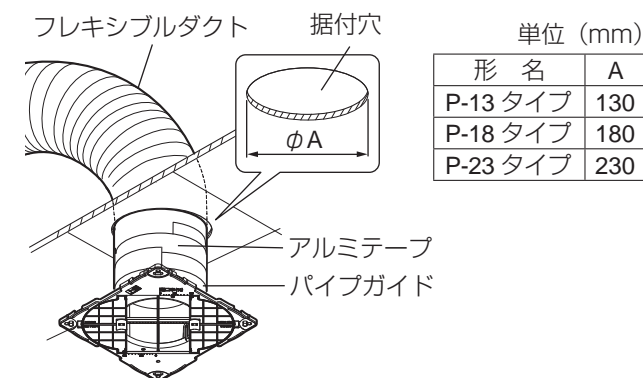
1. 据付け前の準備

スパイラルダクト・硬質ポリ塩化ビニル管の場合



- 1.ダクトを給排気グリル据付位置まで配管する。
 - 2.天井材の給排気グリル据付位置にダクト（パイプ）の内径に合わせた穴を開ける。
●ダクトは天井材から出ないようにしてください。
 - 3.グリルの手掛部を持ってパイプガイドからグリルをはずす。
 - 4.パイプガイド裏側に付属している木ねじを取りはずす。
- ※以上は天井据付の場合を示します。壁据付・床据付の場合も同様に行ってください。

アルミフレキシブルダクトの場合

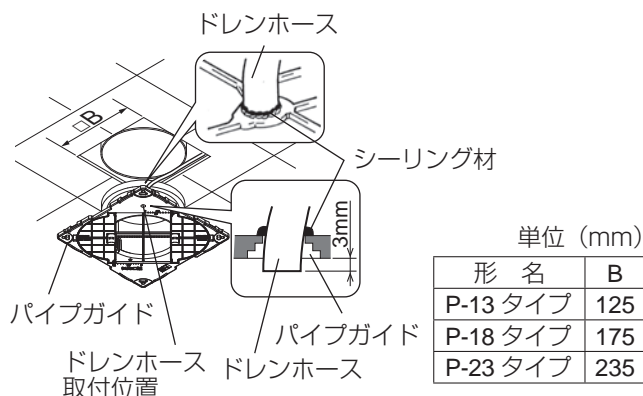


単位 (mm)

形 名	A
P-13 タイプ	130
P-18 タイプ	180
P-23 タイプ	230

- 1.天井材の据付位置にφ A の穴を開ける。
- 2.パイプガイド裏側に付属している木ねじを取りはずす。
- 3.グリルの手掛部を持ってパイプガイドからグリルをはずす。
- 4.アルミフレキシブルダクトを据付穴から引き出してパイプガイドと接続し、風漏れがしないよう市販のアルミテープで接続部を巻付け固定する。

ドレン処理をする場合



単位 (mm)

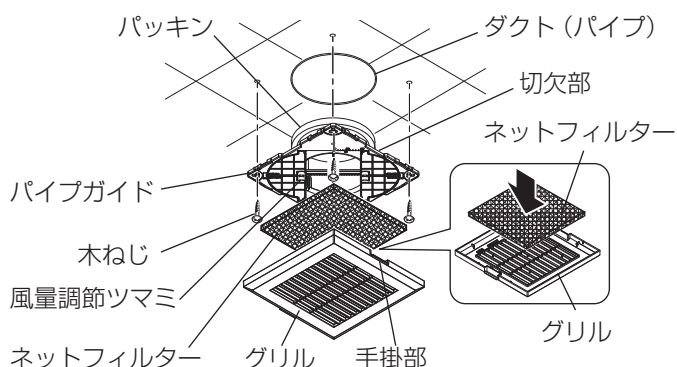
形 名	B
P-13 タイプ	125
P-18 タイプ	175
P-23 タイプ	235

- 1.天井材の据付位置に□ B となるよう角穴を開ける。
- 2.ドレンホース取付位置側の風量調節板を取りはずす。
● P-13GL タイプ・GH タイプは取りはずし不要です。
- 3.ドリル等でドレンホース取付位置センター（凹部）にφ 19mm の穴をあける。
- 4.ドレンホース（外径φ 18mm、内径φ 13mm のビニルホース）を穴に通し、周りをシーリング材で処理する。

お願い

- ドレンホースの先端はパイプガイドから 3mm 以上出ないようにしてください。

2. 本体の据付け

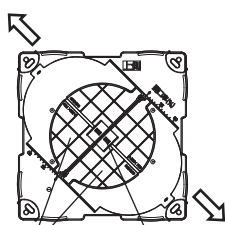


- 1.パイプガイドをダクトに差し込み、付属の木ねじ（4 本）で天井材に締め付ける。
● 石こうボードに直接据付けを行う場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用してください。
● ねじ締め付け時は斜めにならないよう、真っ直ぐに締め付けてください。
● 接続ダクトの応力や、据付面の変形などによりパイプガイドが変形・破損に至ることがないように締め付けてください。
- 2.必要に応じて風量調節ツマミにより開口面積を調節する。
● GH タイプは風量調節機能はありません。
- 3.ネットフィルター付の場合は図のようにグリルの内側に入れる。
- 4.グリルの手掛け部とパイプガイドの切欠部を合わせてはめ込む。
● GL タイプはお好みの風方向に合わせてはめ込む。

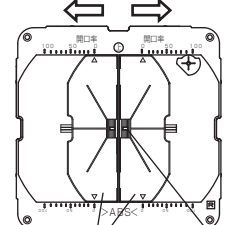
お願い

- グリルをパイプガイドへ確実にはめ込んでください。はめ込みが不十分な場合、グリルが落下するおそれがあります。

[P-13タイプ]



[P-18・23タイプ]



据付け後の確認

据付け後、下記の確認をお願いします。

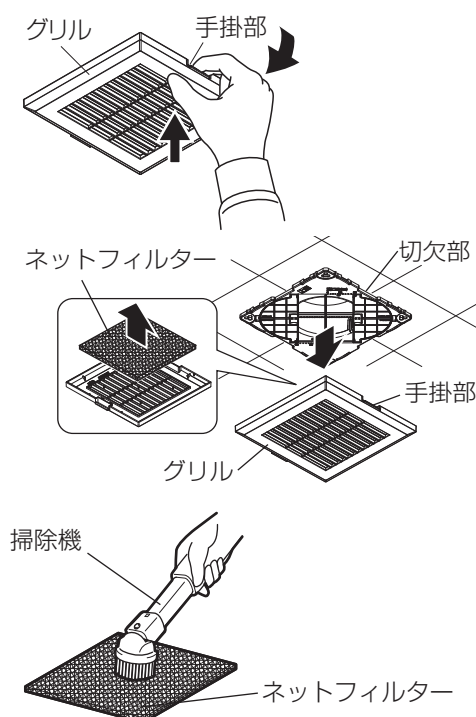
- ・グリルが正しく取付けられているか？
- ・据付面と製品の間に著しいすき間がないか？
- ・ねじ類にゆるみなどがいないか？

お手入れ

グリルやネットフィルターにほこりなどが付着すると換気扇の風量低下や異常音発生の原因になります。2 か月に 1 度を目安として清掃してください。

⚠ 注意

!	●お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
	●お手入れの際は、必ず接続されている換気扇の運転を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）
	●お手入れの際は足元が不安定な状態でグリルの着脱を行わない（足元が不安定な状態での作業はけがの原因）
	指示に従い必ず行う



1. グリルをはずす。
 - 手掛部に指先をあてて、下側に引っ張るとはずれます。
2. グリルからネットフィルターを取りはずす。
3. ネットフィルターの清掃をする。
 - 軽く手でたたくかまたは掃除機でほこりを吸い取る。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に台所用中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。
 - このネットフィルターは定期的な清掃により繰り返しご使用いただけますが、著しいネットフィルターの目詰まりやネットフィルター繊維の破損、ほつれがひどい場合などは下記の交換用ネットフィルターを購入し、交換してください。
4. グリルを清掃する。
 - ぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
5. ネットフィルターをグリル内側へ入れる。
6. グリルの手掛部とパイプガイドの切欠部を合わせて元通りにはめ込む。

交換用ネットフィルター	適用機種
P-13GNET	P-13 タイプ
P-18GNET	P-18 タイプ
P-23GNET	P-23 タイプ

お願い

- ネットフィルター付タイプはネットフィルターをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。
- フィルターのもみ洗いは絶対におやめください。
- 熱湯で洗ったり、直接火にあてて乾かししたり、ドライヤーなどで温風をあてて乾かすことは絶対にしないでください。
- 清掃時に洗剤を使用される場合は、台所用中性洗剤をご使用いただき、洗剤に記載されている使用量の目安まで薄めてご使用ください。また、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください
シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（破損・変質・変色する原因になります）

アフターサービス

当社は、この給排気グリルの補修用性能部品を製造打切り後 6 年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

■ご相談窓口 平日 9:00～12:00 13:00～19:00（土・日・祝・弊社休日以外）

三菱電機 換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471（無料）

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号